

労山愛知

愛知県勤労者山岳連盟機関紙

2024年4月11日発行

No. 611号 (第56期 2号)

〒454-0055

名古屋市中川区十番町 2-8

栄和産業(株)ビル 2F

TEL/FAX 052-654-1411

<http://aichirousan.web.fc2.com/>

第56期登山学校が3月31日から開講しました



56期登山学校の理論講座「労山運動の理念」と「登山の計画～下山Ⅰ」を県連事務所でオンラインを併用して行いました。

講師は、半田ファミリー山の会代表、洞井孝雄さん。受講生は、クライミングコースで若駒1名、じねんじょ2名、半田F2名、あつた1名、同志会1名、合計7名。机上講習のみとZOOM受講者合わせて7名。コーチスタッフなど10名。合計24名で行いました。

午前は、愛知県連の登山学校の現在に至るまでの歴史を学び、登山学校でやる事は、安全に安心して登れるリーダーを育て、総合的な登山者をめざし登山全体のリーダーになってもらう事。労山の理念では、今の山小屋の置かれている状況や山岳事故の傾向などを話されました。

(次頁につづく)

《目次》

	第56期登山学校が3月31日から開講しました	1
遭対部	56期第1回遭対担当者会議の報告	2
教育部	3/21(木)第1回教育担当者会議を開きました	3
組織部	第56期第2回組織担当者会議 報告	4
自然保護部	56期第1回自然保護担当者会議の報告	4
〃	第1回清掃登山実行委員会の報告	5
〃	第52回鈴鹿山系清掃登山に向けて	5
女性部	4月4日(木)に女性部会を開きました。	6
	全国連盟 報告	6
	県連理事募集中！ 全ての会から積極的に推薦し派遣して下さい。	7
	カレンダー	8

(表紙からのつづき)

また、理念は労山の目的を実現していく為に遂行していく事が理念であり、趣意書は行動綱領、前文は労山が出来た道すじであり自分達の登山が何によってできているかを知る事が大切。有史からの山岳宗教の登山が近代になりヨーロッパから日本に入ってきた歴史。始めは、富裕層しかできなかったが、次第に国民に広がり、誰でも出来る登山に変わっていく過程で山岳団体がいくつも出来ていく経過を話されました。また、趣意書では、前文、1. 権利としての登山、2. 登山の多様な発展、3. 海外登山の普及、4. 遭難事故の防止、5. 自然を守るについて、項目ごとに学びました。午後からは、登山の計画と下山までの講義で、計画書の中身の意味やその理由、装備の役割、ツェルトの使い方や危険個所の通過などを学び自己紹介をして終了しました。

56期登山学校 講師のご紹介

コーチ 洞井(半田)、森(東三河)、岩田宗(じねんじょ)、板倉(ASC)、清水(あつた)、大谷(じねんじょ)、三宅(じねんじょ)、三島(じねんじょ)、伊藤信(じねんじょ)

AC 多賀(あつた)、岩田好(じねんじょ)、野村(じねんじょ)

スタッフ 安藤(じねんじょ)、白水(かわせみ)、中貝(若駒)、伊藤敬(じねんじょ)

研修生 倉重、木村、溝口(じねんじょ)、成瀬(春日井)、前出(若駒)、事務局 清水

遭対部 56期第1回遭対担当者会議の報告

2024年3月29日(金) 県連事務所で19:30より、第1回遭対担当者会議を開き、7山岳会11名が参加しました。【参加者】樋江井、中貝(若駒)、三島(じねんじょ)、高井、成瀬、萩田(春日井峠)、添田(ありんこ)、堀(ASC)、松本(東三河)、洞井(半田)、佐藤(あつた)

1. 今期の遭対部の位置づけと役割を確認しました

遭対部として事故を未然に防ぐための取り組みとして各種講習会への参加を広げることと、事故事例分析を行い各会に共有していくことを確認しました。

①遭対担当者会議 3/29(金) 6/7(金) 9/6(金) 11/8(金) 2/14(金)

②合宿 春山合宿連絡会議 4/12(金) 春山合宿報告会議 5/17(金)

夏山合宿連絡会議 7/5(金) 夏山合宿報告会議 8/23(金)

冬山合宿連絡会議 12/13(金) 冬山合宿報告会議 (金) 1/31(金)

③確保技術講習会・無雪期・積雪期救助訓練、救急救命法講習会

確保技術講習会 6/3(月) (机上) 確保技術講習会 6/16(日) (実技)

無雪期救助訓練 6/10(月) (机上) 無雪期救助訓練 6/23(日) (実技)

救急救命法 6/22(土) (机上)

積雪期救助訓練 1/20(月) (机上) 積雪期救助訓練 2/2(日) (実技)

④東海ブロック雪崩講習会

11/17(日) (机上) 県連事務所 1/25(土)~26(日) (実技) 樽池

2. 第56期県連救助要員名簿の作成

3. 各会遭対担当者名簿の作成

4. 2024年度行事主催者賠償責任保険

2024年度主催者賠償責任保険の募集を開始します。2024年4月1日より受付開始

・全国連盟の行事

全国遭難対策担当者会議 7月6日(土)~7日(日) 東京 全国連盟事務所

若手クライミング講習会 10月5日(土)~6日(日) 長野県 小川山

全国海外山行交流集会 11月9日(土)~10日(日) 東京 全国連盟事務所

・確保技術講習会講習会のお知らせ

岩登りや沢登りに不可欠な確保技術の正確な知識と安全な確保とはどのようなものを学びます

机上講習は、6月3日（月）県連事務所で19時30分より行います。（ZOOM併用）

実技は、6月16日（日）げんき村内 比良山岳センターで行います。

・無雪期救助訓練

山行中に起きた事故を想定した救助の基礎的で実戦的な知識と技術を学びます。

事故を起こした時の大変さをみんなで学び、事故を起こさないようにする訓練です

机上講習は、6月10日（月）県連事務所で19時30分より行います。（ZOOM併用）

実技は、6月23日（日）御在所岳で行います

・救急救命法のお知らせ

ファーストエイドの方法を学びます。山行中のアクシデントや疾病に対処できる実戦的な知識・技術を学びます。

救急救命法6/22（土）県連事務所で9時30分より16時まで行います。

繰り返して覚えることで、万が一の場合でも慌てず出来るようにみんなで覚えましょう

※申し込みは、各会遭対担当者及び理事を通して県連遭対担当佐藤まで連絡してください

mail : k-310-satou@dream.jp tel: 090-2578-1525

教育部 3/21(木) 第1回教育担当者会議を開きました

日時：3月21日（木）19時30分～（zoom会議で実施）

参加者：あつた（宮田）、かわせみ（野村）、みどり（成田）、ありんこ（榊原） 計 4山岳会 4名

(1) 自己紹介

56期最初の担当者会議で、全員で1年間よろしくと自己紹介をしました。

(2) 56期総会議案の確認

56期総会議案で、今期どのように活動していくかを確認しました。

(3) 今後の活動の確認等

①県連行事への参加呼びかけ

・夏山にむけての講習会等のカレンダーでわかっている日程を紹介しました。

3/31～ 登山学校（コーチ会議）

6/3 確保技術講習会（机上）、6/16 確保技術講習会（実技）（遭対部）

6/10 無雪期救助訓練（机上）、6/23 無雪期救助訓練（実技）（遭対部）

6/22 救急救命法講習会（遭対部）

夏山合宿等にむけての各会の学習会・トレーニング山行とともに、各会員のみなさんへ参加の呼びかけをお願いしました。

②交流山行の参加の呼びかけ

・4/7に教育部として交流山行をしますので、再度会員の方々に知らせていくことになりました。

③各会の今後の教育活動に役立つよう、今期、各会でどのような学習会・トレーニング山行をしようとしているか等の意見交換をしました。

・計画書の作成／地図読み／ロープワーク／山の道具の手入れ方法等、各会とも主に新人を対象に学習会やトレーニング山行等を実施していくことがわかりました。

・県連の登山学校の講座や各種講習会を会の教育と並行して活用していく会、会の学習会を一般の方にも門戸を広げ実施している会、You Tube で遭難事例を学んでいる会もあり、お互いに参考になりました。

今後も各会も取り組みや各会が県連教育部にどのような活動（各会への支援等）を望んでいるかを

話し合っというとうと意見が一致しました。

(4) 次回の第2回教育担当者会議を2022年4月25日(木)に19時30分よりzoom会議で実施しますので、各会から奮って参加をお願いします。

組織部 第56期 第2回組織担当者会議 報告

2024年04月4日(木) 午後7時~9時00分

出席者：若駒(□中橋)、尾張HC(□吉川)、春日井(□落合)、くらら(□安藤)、

Zoom：東三河(□戸田)、スルジェ(□小川)、みどり(□下山)、じねんじょ(□後藤)、あつた(□中津川)、

1) 愛知平和行進、

平和行進の日程・コースは予定を連絡する。

2) 第56期一般向け登山講座、—— 検討事項

- ① 日程の検討、② 講習の内容の検討、③ 受講料の件、④ 講師料の件、試算、⑤ マニュアルの整備、—— について討議・検討した。

- ① 日程については、年間計画の日程通り、土曜日1日を2日間で設定する。

この日程は、全体の日程をコンパクトに納めたい、ということから検討が始まっている。

講座の受講生に対するアンケート結果がでていて、2019年2020年2022年2023年のいずれも土曜日の開催希望が最も多くなっている。一般的に定時に仕事を終わられる人は少ないことや、主婦で受講する場合は平日の夜の参加は難しいことが想定される、また、コンパクトに納めることから、スタッフの負担を少なくすることができる。

名古屋市の後援の取得については行わない。

- ② 講座の内容は、受講生が山岳会等に入会することを想定して、これに重点を置いた講座内容を作る。

内容の項目は列挙したが内容は部会に提示して議論して決めていきたい。

その他の講座については従前を踏襲するが、山筋ゴーゴー体操、山の自然を楽しむは実施しない。

講師については、それぞれ人選して依頼していく。

- ③ 受講料は8,000円とし募集人員は25名とする。講座の日程が二日、実技山行が二日とそれぞれ1日減であること、基本的にボランティアであることからの設定とする。

今回は募集期間が長くなるので、定員を満たせることを見込む。

- ④ 講師料の件は、前記により従前通りとする。

3) ホームページの改良——原稿HPについて

- ① 「加盟山岳会紹介」欄は、前回改定できていない会については、1ヶ月程度の期間を設けて訂正依頼を受け付けて改定する。申し出期限は5月10日(金)とする。

- ② 「加盟山岳会紹介」「愛知労山とは」欄については、次回までに各部員検討して意見を持ち寄り、討議し改定に役立てる。

自然保護部 56期第1回自然保護担当者会議の報告

県連事務所(ZOOM含む)3月5日(金) 19:30~

参加者：浅野(ASC)、藤井(若駒)、佐藤(あつた)。

ZOOM：水野(同志会)、大倉(くらら)、荻谷、高津(ふわく)

56期の活動方針の確認をしました。

- 1.各会担当者自己紹介
- 2.担当者名簿の作成

3.年間スケジュール

①藤原岳のハルザキヤマガラシ駆除、調査作業を実施。

6月2日(日)、6月9日(日)の2回予定

②第52回鈴鹿山系清掃登山を6月の第一日曜日に実施。

6月2日(日) 御在所岳・藤原岳の両山域

③秋の清掃合同ハイクを実施。10月から11月にかけて各会合同清掃登山

④清掃登山以外の自然保護活動にも努める。

各会で取り組まれている自然保護活動を知らせていく。

自然保護担当者会議

①3/15(金) ②7/19(金) ③9/20(金) ④10/18(金) ⑤11/15(金) ⑥12/20(金) ⑦1/17(金)

清掃登山実行委員会

①4/5(金) ②4/19(金) ③5/10(金) ④5/24(金) ⑤6/2(日) 清掃登山

11月16日(土)～17日(日) 全国自然保護集会

4.自治体交渉

日程 3月～4月初めに行う

行先 三重県庁(mail連絡)、いなべ市、菰野町、御在所ロープウェイ、菰野町観光協会

5.清掃登山ポスター作製 リーフレット連絡先確認を確認

第1回清掃登山実行委員会の報告

2024年4月5日(金)19時30分から、第1回清掃登山実行委員会を開きました。8山岳会12名が参加しました。

【出席者】名倉(くらら)、山本(みどり)、高木、佐藤(あつた)

ZOOM:水野(春日井)、水野(同志会)、荻谷(ふわく)、榊原(半田)、成田(みどり)、杉田(スルジェ)、二村(あつた)

清掃登山の意義

1.52回目を迎え、あらためて御在所岳、藤原岳で清掃登山続けてきて、ゴミも少なくなり、藤原岳でのハルザキヤマガラシ駆除活動も、続けてきたことにより、随分と少なく実感出来るようになりました。また、近年は温暖化による気候変動は、山の自然に影響を及ぼすように思われます。大切な自然環境を守るために、多くの連盟員、一般登山者の参加で取り組みましょう。

2.自治体交渉の進捗状況

菰野町(御在所岳)

後援名義使用申請書(町長メッセージ)渡し済み、軍手とゴミ袋は提供してくれるので後日取りに行く。ゴミの集積場所は、当日(6/2)に湯の山パーキングセンター前に16:30に取りに来してくれる。分別は、燃えるゴミと燃えないゴミに分けて置く。

いなべ市(藤原岳)

後援名義使用申請書(町長メッセージ)渡し済み、ゴミ袋は、太平洋セメントから、提供後日取りに行く。ゴミの集積場所は、大貝戸登山口に置く。

3.ポスター作成 作成中 リーフレット作成 各会連絡先を確認

4.各会が参加する山・コースの決定を第2回清掃登山実行委員会までに出来れば決めたい
次の会議は、4月19日(金)第2回清掃登山実行委員会です

第52回鈴鹿山系清掃登山に向けて

「日本の美しい自然を守り、育てよう」

連盟員のみなさん。今年も、御在所岳、藤原岳において、清掃登山を実施します。みなさんの努

力のおかげでゴミも少なくなってきました。昨年の藤原岳で行ったハルザキヤマガラシ駆除では目に見えて少なくなってきました。昨年は御在所岳で 181 名の参加、藤原岳で 173 名で、合わせて 354 名の参加でした。今年も多くの連盟員の参加で、鈴鹿山系清掃登山成功させましょう。

御在所岳 1.山頂集会 朝陽台広場 2 ゴミ回収 湯の山パーキングセンター
 藤原岳 1.山頂集会 避難小屋前 2.ゴミ回収 大貝戸登山口休憩所

女性部 4月4日(木)に女性部会を開きました。

出席は 6 山岳会 6 名 (あつた、峠、くらら、若駒、みどり、同志会)
 今期の予定と方針を確認し、意見交換をしました。また、山筋ゴーゴーをはじめ、山を続けていくために健康に良い活動に取り組んでいこうと話し合いをしました。

全国連盟 報告

2024年3月28日 第1回理事会関係

日本勤労者山岳連盟 第36回総会 関係

2024年2月17日(土)~18日(日)実施の総会議事録が作成されています。

各地方連盟総会

各地方連盟の総会が終了していて、全国連盟から挨拶に次のように派遣されています。

北海道道央連盟 3月3日(日) 全国連盟挨拶 浦添会長

東京都勤労者山岳連盟第35回総会 3月3日(日) 全国連盟挨拶 石川副理事長

石川県勤労者山岳連盟定期総会 3月3日(日) 全国連盟挨拶 川嶋理事長

静岡県連盟第58期総会 3月3日(日) 全国連盟挨拶 田上理事

滋賀県勤労者山岳連盟 第48回総会 3月3日(日) 全国連盟挨拶 久保副理事長

長野県勤労者山岳連盟 第59回定期総会 3月10日(日) 全国連盟挨拶 浦添会長

大阪府勤労者山岳連盟 第62回定期総会 3月10日(日) 全国連盟出席 久保副理事長

第59回福岡県勤労者山岳連盟定期総会 3月10日(日) 報告 川嶋理事長

遭難対策部会 報告 2024年3月6日

1. 事故報告

滑落事故で行方不明者が発生 戸隠連峰 P1 尾根 58歳、男性

転倒が 11 名(無雪期 4 名、積雪期 2 名、氷瀑 1 名、山スキー 3 名、訓練 1 名)

転・滑落が 3 名(登攀が 2 名、積雪期が 1 名、)落水その他(氷瀑) 各 1 名

2. 会議・行事・講師派遣の報告 (略)

登山届受理システム「コンパス」の活用に関する協定書締結

2月28日(水)千葉県警察本部にて、千葉県警察本部 10 名、山岳安全対策ネットワーク協議会 3 名出席で、題記の協定が締結されました。

平和と登山全国集会 開催実施予定

2024年6月29日(土)東京飯田橋、「東京セントラルユースホテル」にて平和と登山全国集会が開催されます。講演講師:野口邦和氏 原水爆禁止世界大会実行委員共同代表

参加対象 労山会員、希望する人すべて。

申込・問合せ先 全国連盟事務局・組織部 電話・03-3200-6331

2024年度主催者賠償責任保険の申し込み

題記について、2023年から会・クラブにも対象を拡げて取り扱うこととなりました。「2024年主催者賠償責任保険の申し込みのご案内」が地方連盟、各会・クラブ代表者宛てに聞いますが、概要は下記の通り。

1. 主催者賠償保険の内容、
引き受け保険会社「東京海上日動火災保険株式会社」が提供する補償内容で、「労山主催者責任賠償保険チラシ」の内容による。従前と違うのは、申込方法が「その都度申し込み」から「事前・年間・一括申し込み」に変更になったこと。
2. 2024年主催者賠償保険の有効期間、
2024年5月1日午後4時～2025年5月1日午後4時まで。
- 3 2024年の申し込み期間
2023年4月30日(月)まで (メール受信時刻)
- 4.対象となるのは各地方連盟主催及び各会主催の登山学校・ハイキング学校・公開ハイキング等

自然保護委員会 議事録 より

1. 全国自然保護 講座
主催：千葉県連 6月15日～16日 南房総保田海岸で開催
記念講演講師：日本山岳会 下野綾子氏
テーマは「生物多様性の回復 30by30 への取組み」につながるテーマを検討する。
2. 全国自然簿集會、
日程 1月16日～17日 場所とテーマは検討中。
テーマ(案)「山岳自然環境と開発について今後どのように取り組むべきか」が提案された。

県連理事募集中！ 全ての会から積極的に推薦し派遣して下さい。

労山愛知県連は21の山岳会、山の会などが加盟し、会員数は約870名です。労山(日本勤労者山岳連盟)の全国では563団体が加盟し、16,600名余りの会員を擁し、日本山岳・スポーツクライミング協会、日本山岳会、日本山岳ガイド協会と並ぶ山岳団体に発展・成長し、日本の登山界有数の位置を占めており、その発展に大きく寄与しています。その活動は、趣意書に基づき遭難事故の防止、自然を守る活動などを行っています。

労山は誰もが安く、楽しく、安全に登山を愉しむことができるように、多くの登山・ハイキングの愛好家に山岳会・山の会に入ってもらい、一緒に山に登る中で共に登山者として成長することを願って活動しています。

労山は会員の自主性を尊重し主体性を伸ばし、自立した会員になれるように、一人一人の会員に会の活動にも参加してもらいながら、より多くの山に活発に登れるように努めています。これらは登山の多様な発展にもつながっています。

そうして県連は各会の自主性・主体性を尊重しながら交流し、お互いに学び合い不足しているところは補いながら共に発展できることを目指して活動しています。

それらの為に、機関誌として「労山愛知」(主にWebで配信)を発行して各会の活動の紹介と誌上での交流に努め、登山学校・雪山安全講習などの教育活動、無雪期救助訓練・救急救命講習などの遭難対策活動、清掃登山などの自然保護活動を行っています。また、女性部・組織部・教育部などの交流山行を行い人的な交流に努めています。

現在、各会からの推薦で、県連の活動を支えていただける理事を募集しています。年齢・性別・登山経験・入会歴は問いません。

大切なのは好奇心と、互いに尊重し合い公正な態度と常識的な判断力、などです。

他の会などにも学び、広い視野を持って経験を積みこれからの登山にも役立ててみませんか。

女性が登山に親しむのは当たり前の社会になり、幅広いジャンルに進出しています。会員の半数は女性であり、その意見を活かした県連運営や登山活動はこれからの県連や各会の発展に欠かすことはできません。

全ての会からの推薦と派遣、多くの会員の積極的な参加をお待ちしています。

Schedule 2024

5月			6月			7月		
1	水		1	土		1	月	登山学校理論
2	木	女性部会③	2	日	清掃登山	2	火	
3	金		3	月	登山学校理論	3	水	
4	土		4	火		4	木	組織担当者会議④ 女性部会⑤
5	日		5	水		5	金	夏山合宿連絡会議
6	月		6	木	組織担当者会議③ 女性部会④	6	土	全国遭対担当者会議 登山学校 MC
7	火		7	金	遭対担当②	7	日	全国遭対担当者会議 登山学校 MC
8	水		8	土		8	月	
9	木	理事会③	9	日	登山学校 C	9	火	
10	金	清掃登山実行委員会③	10	月	確保技術(机上)	10	水	
11	土		11	火		11	木	理事会⑥
12	日	登山学校 C	12	水		12	金	
13	月	登山学校理論	13	木	教育担当者会議④	13	土	
14	火		14	金		14	日	
15	水		15	土	理事会⑤	15	月	
16	木		16	日	確保技術(実技)	16	火	
17	金	春山合宿報告会議	17	月	無雪期救助(机上)	17	水	
18	土	登山学校 M	18	火		18	木	
19	日	登山学校 M	19	水		19	金	自然保護担当②
20	月	登山学校理論	20	木		20	土	
21	火		21	金		21	日	
22	水		22	土	救急救命法	22	月	
23	木	教育担当者会議③	23	日	無雪期救助(実技)	23	火	
24	金	清掃登山実行委員会④	24	月	登山学校理論	24	水	
25	土		25	火		25	木	
26	日	登山学校 C	26	水		26	金	
27	月	登山学校理論	27	木		27	土	
28	火		28	金		28	日	
29	水		29	土	登山学校 MC	29	月	
30	木	理事会④	30	日	登山学校 MC	30	火	
31	金					31	水	

【編集後記】ようやく本格的な春の到来となりました。県連も行事が盛りだくさんの季節になります。がんばって盛り上げていきましょう！ 事務局 井土)

ご意見、ご要望・投稿・写真などはメール、または県連事務所あてに郵送してください。

<http://aichirousan.web.fc2.com/> e-mail:aichirousan@gmail.com